

授業科目(ナンバリング)	教育課程論 (QA303)		担当教員 担当形態		※藤井 佑介 単独					
教員免許状取得のための選択の別	必修		単位数	2単位	開講年次	3年	展開方法	講義	開設時期	前期
科 目	教職に関する科目(教育課程及び指導法に関する科目)…中・高等学校 教職に関する科目(教育課程に関する科目)…栄養教諭									
各科目に含めることが必要な事項	教育課程の意義及び編成の方法									
授 業 の ね ら い									アクティブ ラーニング の 類 型	
<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の意義を理解する。 ・教育課程の歴史的変遷とこれからの教育課程のあり方を理解する。 ・学習指導要領の内容と特徴を説明できるようになる。 ・カリキュラムマネジメントの意義を理解する。 									⑥	
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標					評価手段・方法			評価比率	
専門力	教育課程の意義や学習指導要領の内容を理解し、学校現場を想定して考えることができる。					コメントの内容及びレポート			10%	
情報収集、分析力	講義内で提示する資料に関して、教育課程の観点で分析し、説明することができる。					授業における発表			20%	
コミュニケーション力	グループで探求活動を行う際に、メンバーと建設的な議論ができる。					授業における活動			30%	
協働・課題解決力	教育課程の意義や学習指導要領の内容分析においてグループで資料を作成し、他者へ発表することができる。					授業における活動の様子と発表			30%	
多様性理解力	教育課程を多様な見地から分析することができる。					レポート			10%	
出 席						受験要件				
合 計						100%				
評価基準及び評価手段・方法の補足説明										
<p>講義内での発言やレポートの記述内容から理解しているかを判断する。 グループで教科書の章を担当し、まとめて発表する。 学習指導要領の変遷に向けて個人探求をし、報告する。 それぞれの成果の報告や発表に対して授業者から適宜コメントを行う。</p>										
授 業 の 概 要										
<p>講義は基本的に教科書と配布資料を用いて、講義とグループ活動を中心に進める。 授業の内容としては教育課程に関する基本的な事項を理解し、時代や社会の変化に伴って変容してきたことを資料から探る。また、現行の学習指導要領や次期学習指導要領に関する答申等の分析を通して、これから求められる教育課程のあり方を追求する。さらに学習指導要領をグループで分析し、まとめて発表を行う。その際に教員から適宜助言を行い、他の受講生が理解できるような報告を行う。映像資料による実践事例を検討し、議論を行う。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。</p>										
教 科 書 ・ 参 考 書										
<p>教科書：文部科学省『学習指導要領解説 総則編』文部科学省（出版されているもので最新のもの） 取得予定免許の学習指導要領及び解説</p> <p>参考書：田中耕治編『新しい時代の教育課程 第3版』有斐閣（2011） 田中耕治編『よくわかる教育課程』ミネルヴァ書房（2009）</p>										
指定図書：教科書と同じ										
授 業 外 に お け る 学 修 及 び 学 生 に 期 待 す る こ と										
<p>受講者には、新聞やニュースなどで報道される教育問題について常に関心を持ってもらいたい。教育実習を翌年に控えているので、年間指導計画や指導案を自身が作成することを想定し、真剣に取り組んでもらいたい。また教師という、やりがいも責任もある職業を目指すものとしての自覚ある態度を期待する。</p>										

回	テーマ	授業の内容	予習・復習
1	教育課程とは	授業の内容及び進め方の確認 教育課程とは何か	予) 配布資料を読み授業内容を確認する。 復) キーワードの整理
2	学校とカリキュラム	学校づくりとカリキュラム・内容選択の基準(グループ探求及び発表資料作成)	予) 配布資料を読み授業内容を確認する。 復) キーワードの整理
3	カリキュラム編成の原理と子どもの発達	カリキュラム編成の原理・子どもの発達とカリキュラム(グループ探求及び発表資料作成)	予) 配布資料を読み授業内容を確認する。 復) キーワードの整理
4	教科書とカリキュラム	教科書・カリキュラムと教育環境(グループ探求及び発表資料作成)	予) 配布資料を読み授業内容を確認する。 復) キーワードの整理
5	カリキュラムの評価	達成されたカリキュラム・履修スタイル(グループ探求及び発表資料作成)	予) 配布資料を読み授業内容を確認する。 復) キーワードの整理
6	教科とカリキュラムの関係	教科のカリキュラムと教科外のカリキュラム(グループ探求及び発表資料作成)	予) 配布資料を読み授業内容を確認する。 復) キーワードの整理
7	カリキュラムの動向	カリキュラムの動向(グループ探求及び発表資料作成)	予) 配布資料を読み授業内容を確認する。 復) キーワードの整理
8	カリキュラムの変遷	日本の教育課程改革の歴史(グループ探求及び発表資料作成)	予) 配布資料を読み授業内容を確認する。 復) キーワードの整理
9	学習指導要領	学習指導要領の変遷(グループ探求及び発表資料作成)	予) 配布資料を読み授業内容を確認する。 復) キーワードの整理
10	諸外国のカリキュラム	諸外国のカリキュラム(グループ探求及び発表資料作成)	予) 配布資料を読み授業内容を確認する。 復) キーワードの整理
11	探求成果の報告	成果報告(模擬授業)	予) 発表準備 復) 発表で聞いた報告をまとめる
12	探求成果の相互評価	成果の評価(グループ協議)	予) 発表準備 復) 発表で聞いた報告をまとめる
13	次期学習指導要領とカリキュラムマネジメント	中教審答申からこれから求められる教育課程のあり方を探る。	予) 中教審答申を読む 復) キーワードの整理
14	実践事例分析	学校における実際の教育課程の姿を映像資料から分析	予) インターネット等で調べる 復) 事例の意味を再検討する
15	実践事例分析と批評	学校における実際の教育課程の姿を映像資料から分析し、批評を行う	予) インターネット等で調べる 復) 事例の意味を再検討する